

【これまでのリスク評価の進捗状況一覧】

参考資料 2

通し	物 質 名		報告* 事業場数	リスク評価の実施状況		リスク評価 後の措置	色塗りは評価終了又は作業報告なしで 打ち切り		
				ばく露調査	リスク評価結果				
平成18年ばく露作業報告（平成18年4月～8月報告対象物質）5物質（H18. 2告示）							H28再評価 膀胱がん事案 特化則 (特定第2類)		
1	1	エピクロロヒドリン	117	H18年度	リスク低い	—			
2	2	塩化ベンジル	56	H18年度	リスク低い	—			
3	3	1, 3-ブタジエン	59	H18年度	一部作業リスク高い	特化則			
4	4	ホルムアルデヒド	549	H18年度	リスク高い	特化則 (特定第2類に 指定)			
5	5	硫酸ジエチル	42	H18年度	一部作業リスク高い	特化則			
平成19年ばく露作業報告（平成19年4月～6月報告対象物質）10物質（H19. 3告示）									
6	1	2, 3-エポキシ-1-プロパノール	6	H19年度	リスク低い	—			
7	2	塩化ベンゾイル	35	H19年度	リスク低い	—			
8	3	オルト-トルイジン	19	H19年度	リスク低い	—			
9	4	クレオソート油	32	H19年度	リスク低い	—			
10	5	1, 2, 3-トリクロロプロパン	5	H19年度	リスク低い	—			
11	6	ニッケル化合物（ニッケルカルボニルを除く。）	595	H19年度	リスク高い	特化則 (管理第2類に 指定)			
12	7	砒素及びその化合物（三酸化砒素を除く。）	51	H19年度	リスク高い	特化則 (管理第2類に 指定)			
13	8	フェニルオキシラン	5	H19年度	リスク低い	—			
14	9	弗（ふっ）化ビニル	0	実施せず	打ち切り	—			
15	10	プロモエチレン	0	実施せず	打ち切り	—			
通し	物 質 名		報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
				ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
平成20年ばく露作業報告（平成20年1月～3月報告対象物質）44物質（H19. 11告示）									
16	1	アルファ, アルファ-ジクロロトルエン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
17	2	イソブレン	26	H20年度	リスク低い	—	—	—	—
18	3	ウレタン	3 (全て誤報告)	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
19	4	2, 3-エポキシプロピル=フェニルエーテル	16	H20年度	リスク高くない	—	—	—	—
20	5	オルト-アニシジン	2	H20年度	リスク低い	—	—	—	—
21	6	オルト-ニトロアニソール	1	H22年度	リスク低い	—	—	—	—
22	7	オルト-ニトロトルエン	2	H20年度	リスク低い	—	—	—	—
23	8	2-クロロ-1, 3-ブタジエン	4	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
24	9	4-クロロ-2-メチルアニリン及びその塩酸塩	1	実施せず	取扱いなく打ち切り	—	—	—	—
25	10	コバルト化合物（塩化コバルト及び硫酸コバルトに限る。）	42	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	21年度「コバルト及びその化合物」に統合
26	11	酸化プロピレン	37	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則 (特定第2類に 指定)
27	12	ジアゾメタン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
28	13	2, 4-ジアミノアニソール	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
29	14	4, 4'-ジアミノジフェニルエーテル	11	H20年度	リスク高くない	—	—	—	—
30	15	4, 4'-ジアミノジフェニルスルフィド	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
31	16	4, 4'-ジアミノ-3, 3'-ジメチルジフェニルメタン	3	H20年度	リスク高くない	—	—	—	—
32	17	2, 4-ジアミノトルエン	6	H20年度	リスク高くない	—	—	—	—
33	18	1, 4-ジクロロ-2-ブテン	1	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則
34	19	2, 4-ジニトロトルエン	8	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
35	20	1, 2-ジプロモエタン（別名EDB）	1	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
36	21	1, 2-ジプロモ-3-クロロプロパン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
37	22	ジメチルカルバモイル=クロリド	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
38	23	N, N-ジメチルニトロソアミン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
39	24	ジメチルヒドラジン	3	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則 (特定第2類に 指定)

通し		物 質 名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
				ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
40	25	1, 4, 7, 8-テトラアミノアント ラキノン（別名ジスパース ブルー1）	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
41	26	N-（1, 1, 2, 2-テトラクロロエ チルチオ）-1, 2, 3, 6-テトラヒ ドロフタルイミド（別名キャ プタフォル）	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
42	27	5-ニトロアセナフテン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
43	28	2-ニトロプロパン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
44	29	パラ-フェニルアゾアニリン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
45	30	ヒドラジン	179	H20年度	リスク高くない	—	—	—	—
46	31	フェニルヒドラジン	3	H24年度 (22-23年度法適用)	リスク高くない	—	—	—	—
47	32	1, 3-プロパンスルトン	2	H20年度	リスク高い（経皮）	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則
48	33	プロピレンイミン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
49	34	ヘキサクロロベンゼン	0	実施せず	農業使用廃止のため打ち切り	—	—	—	—
50	35	ヘキサメチルホスホリックト リアミド	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
51	36	ベンゾ [a] アントラセン	4	H20年度	リスク低い	—	—	—	—
52	37	ベンゾ [a] ピレン	7	H20年度	リスク低い	—	—	—	—
53	38	ベンゾ [e] フルオラセン	4	H20年度	リスク低い	—	—	—	—
54	39	メタンスルホン酸メチル	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
55	40	2-メチル-4-（2-トリルアゾ） アニリン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
56	41	4, 4'-メチレンジアニリン	29	H20年度	リスク高くない	—	—	—	—
57	42	2-メトキシ-5-メチルアニリン	1	H20年度	リスク高くない	—	—	—	—
58	43	りん化インジウム	0	実施せず	21年度「インジウム及び その化合物」に統合	—	—	—	—
59	44	りん酸トリス（2, 3-ジプロモ プロピル）	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
平成21年ばく露作業報告（平成21年1月～3月報告対象物質）20物質（H20. 11告示）									
60	1	アクリル酸エチル	84	H21年度	リスク低い	—	—	—	—
61	2	アセトアルデヒド	28	H21年度	リスク低い	—	—	—	—
62	3	アンチモン及びその化合物	360	H23年度	リスク高い	三酸化ニアン チモンのみ詳 細評価へ	H26年度	リスク高い （三酸化ニアンチモン）	特化則へ （管理第2類に 指定）
63	4	インジウム及びその化合物	45	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高い （インジウム化合物）	特化則 （管理第2類に 指定）
							H24年度	継続検討 （金属インジウム）	
64	5	エチルベンゼン	9724	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高い	特化則 （特別有機溶 剤等に指定）
65	6	カテコール	26	H22年度	リスク低い	—	—	—	—
66	7	キシリジン	9	H23年度	リスク低い	—	—	—	—
67	8	コバルト及びその化合物（塩 化及び硫酸コバルトを除く）	294	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高い	特化則 （管理第2類に 指定）
68	9	酢酸ビニル	123	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
69	10	酸化チタン（Ⅳ）	922	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高い	措置検討へ
69		酸化チタン（Ⅳ）ナノ粒子		H24年度	リスク高い	詳細評価へ	H25年度 H26年度	リスク高い	
70	11	1, 3-ジクロロプロペン	39	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
71	12	ジメチル-2, 2-ジクロロビニル ホスフェイト（別名DDVP）	14	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H24年度	リスク高い	特化則 （特定第2類）
72	13	テトラニトロメタン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
73	14	ナフタレン	145	H24年度	リスク高い	詳細評価へ	H25年度	リスク高い	特化則 （特定第2類）
74	15	ニトロベンゼン	16	H23年度	リスク低い	—	—	—	—
75	16	ニトロメタン	5	H22年度	リスク低い	—	—	—	—
76	17	パラ-ジクロロベンゼン	16	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
77	18	4-ビニル-1-シクロヘキセン	7	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
78	19	4-ビニルシクロヘキセンジオ キシド	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
79	20	ヘキサクロロエタン	1	実施せず	再告示（23年報告へ）	—	—	—	—
平成23年ばく露作業報告（平成23年1月～3月報告対象物質）43物質（新規22、再21）（H21. 12告示）									

通し		物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
				ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
80	1	2-アミノエタノール	269	H23年度	リスク低い	—	—	—	—
81	2	アルファ・アルファージクロ ロトルエン	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
82	3	アルファーメチルスチレン	56	H26年度	リスク低い	—	—	—	—
83	4	一酸化二窒素	198	評価予定					
84	5	ウレタン	3/2 (初回全て、次 回1件は再報)	評価予定					
85	6	2-エチルヘキサ酸	49	H26年度	リスク低い	—			
86	7	エチレングリコールモノメチ ルエーテルアセテート	18	H25年度					
87	8	エチレンクロロヒドリン	11	H25年度	リスク高い	詳細評価へ			
88	9	クメン	96	H26年度	リスク低い	—	—	—	—
89	10	グルタルアルデヒド	20	H25年度	リスク高い	詳細評価へ	H26年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
90	11	クロロメタン（別名塩化メチ ル）	37	H26年度	リスク高い	詳細評価へ			
91	12	ジアゾメタン	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
92	13	2, 4-ジアミノアニソール	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
93	14	4, 4'-ジアミノジフェニルス フィド	0/2	評価予定					
94	15	1, 2-ジブromo-3-クロロプロパ ン	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
95	16	N, N-ジメチルアセトアミド	139	H24年度	リスク低い	—	—	—	—
96	17	ジメチルカルバモイル=クロリ ド	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
97	18	N, N-ジメチルニトロソアミン	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
98	19	タリウム及びその水溶性化合 物	2	H25年度	リスク高い	詳細評価へ			
99	20	デカボラン	8（誤報）	実施せず	再告示（28年報告へ）	—	—	—	—
100	21	1, 4, 7, 8-テトラアミノアント ラキノン（別名ジスパーズ ブルー1）	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
101	22	N-（1, 1, 2, 2-テトラクロロエ チルチオ）-1, 2, 3, 6-テトラヒ ドロフタルイミド（別名キャ プタフォル）	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
102	23	テトラニトロメタン	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
103	24	二硝酸プロピレン	0	実施せず	再告示（25年報告へ）	—	—	—	—
104	25	5-ニトロアセナフテン	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
105	26	2-ニトロプロパン	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
106	27	パラ-フェニルアゾアニリン	0/1	評価予定					
107	28	4-ビニルシクロヘキセンジオ キシド	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
108	29	フタル酸ビス（2-エチルヘキ シル）（別名DEHP）	352	H24年度	リスク低い	—	—	—	—
109	30	弗化ナトリウム	66	H26年度	リスク低い	—	—	—	—
110	31	フルオロ酢酸ナトリウム	0	実施せず	再告示（25年報告へ）	—	—	—	—
111	32	プロピレンイミン	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
112	33	2-プロモプロパン	3	H27年度	リスク高い	詳細評価へ			
113	34	ヘキサクロロエタン	1/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
114	35	ヘキサメチルホスホリックト リアミド	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
115	36	ペンタボラン	6（誤報）	実施せず	再告示（28年報告へ）	—	—	—	—
116	37	メタクリロニトリル	14	H25年度	リスク低い	—	—	—	—
117	38	メタンスルホン酸メチル	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
118	39	2-メチル-4-（2-トリルアゾ） アニリン	0/1	評価予定					
119	40	メチレンビス（4, 1-フェニレ ン）=ジイソシアネート（別名 MDI）	367	H23年度	リスク低い	—	—	—	—
120	41	リフラクトリーセラミック ファイバー	398	H24年度	リスク高い	詳細評価へ	H25年度	リスク高い	特化則 (管理第2類)
121	42	りん化水素	37	評価予定					
122	43	りん酸トリス（2, 3-ジブromo プロピル）	0/0	実施せず	打ち切り	—	—	—	—
平成24年ばく露作業報告（平成24年1月～3月報告対象物質）14物質（H22. 12告示）									
123	1	アジピン酸	122	H27年度	評価保留	追加調査			
124	2	アセトニトリル	213	H27年度	リスク高い	詳細評価へ			
125	3	アニリン	48	H27年度	評価保留				

通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
126	4 3-(アルファ-アセトニルベンジル)-4-ヒドロキシマリン(別名ワルファリン)	1	評価予定					
127	5 イブシロン-カプロラクタム	56	H27年度	リスク低い	—			
128	6 N-エチルモルホリン	13	H28年度					
129	7 塩化アリル	21	H26年度	リスク高い	詳細評価へ			
130	8 オルト-フェニレンジアミン	6	H25年度	リスク高い	詳細評価へ			
131	9 ジエチレントリアミン	49	評価予定					
132	10 1, 2-ジクロロプロパン	16	H24年度	リスク高い (※リスク評価として実施)	特化則 (特別有機溶剤等に指定)			
133	11 ジボラン	0	実施せず	再告示(28年報告へ)				
134	12 水素化リチウム	1	評価予定					
135	13 ノルマル-ブチル-2, 3-エポキシプロピルエーテル	21	H25年度	リスク低い (※ただし経皮ばく露の評価が必要)	詳細評価へ			
136	14 バラ-ターシャリ-ブチルトルエン	1	評価予定					
平成25年ばく露作業報告(平成25年1月～3月報告対象物質)15物質(新規13、再2)(H23. 12告示)								
137	1 アクリル酸メチル	93	H27年度	リスク高い	詳細評価へ			
138	2 アセチルサリチル酸(別名アスピリン)	6	評価予定					
139	3 イソシアン酸メチル	0	実施せず	再告示(28年報告へ)				
140	4 エチレングリコールモノエチルエーテル(別名セロソルブ)	92	H28年度					
141	5 エチレングリコールモノメチルエーテル(別名メチルセロソルブ)	69	H28年度					
142	6 塩化ホスホリル	45	評価予定					
143	7 クロロエタン(別名塩化エチル)	12	H28年度					
144	8 2-クロロフェノール	4	H28年度					
145	9 酢酸イソプロピル	35						
146	10 臭素	43						
147	11 二硝酸プロピレン	0/0	実施せず	打ち切り	—			
148	12 ビリジン	84	H28年度					
149	13 フルオロ酢酸ナトリウム	0/0	実施せず	打ち切り	—			
150	14 メタクリル酸	167	H28年度					
151	15 メタクリル酸メチル	222	H28年度					
平成26年ばく露作業報告(平成26年1月～3月報告対象物質)17物質(新規16、再1)(H24. 12告示)								
152	1 カーボンブラック	1410	評価予定					
153	2 クロロホルム	193						
154	3 四塩化炭素	17	H28年度					
155	4 1, 4-ジオキサン	69						
156	5 1, 2-ジクロロエタン	67						
157	6 ジクロロメタン(別名二塩化メチレン)	619						
158	7 ジボラン	4	評価予定					
159	8 N, N-ジメチルホルムアミド	357	H28年度					
160	9 スチレン	529						
161	10 テトラクロロエチレン(別名パークロロエチレン)	105						
162	11 1, 1, 1-トリクロロエタン	2						
163	12 トリクロロエチレン	146						
164	13 バラ-クロロアニリン	2						
165	14 バラ-ニトロクロロベンゼン	6						
166	15 ビフェニル	33	評価予定					
167	16 2-ブテナール	5						
168	17 メチルイソブチルケトン	613						
平成27年ばく露作業報告(平成27年1月～3月報告対象物質)26物質(新規26)(H25. 12告示)								
169	1 エチレングリコール	5705	評価予定					
170	2 エリオナイト	6						
171	3 過酸化水素	1053						
172	4 4-クロロ-オルト-フェニレンジアミン	0	実施せず	再告示(29年報告へ)				

通し		物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
				ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
173	5	1, 2-酸化ブチレン	24	評価予定					
174	6	ジエタノールアミン	451	評価予定					
175	7	ジエチルケトン	10	評価予定					
176	8	シクロヘキシルアミン	71	評価予定					
177	9	ジフェニルアミン	70	評価予定					
178	10	[4- [[4- (ジメチルアミノ) フェニル] [4- [エチル (3-スルホベンジル) アミノ] フェニル] メチリデン] シクロヘキサ-2, 5-ジエン-1-イリデン] (エチル) (3-スルホナトベンジル) アンモニウムナトリウム塩 (別名: ベンジルバイオレット 4B)	1						
179	11	ジメチルアミン	60						
180	12	ジルコニウム化合物 (二塩化酸化ジルコニウムに限る。)	23	H28年度					
181	13	テトラエチルチウラムジスルフィド (別名: ジスルフィラム)	76	H28年度					
182	14	1, 1, 2, 2-テトラクロロエタン (別名: 四塩化アセチレン)	16	H28年度					
183	15	テトラナトリウム=3, 3'- [(3, 3'-ジメトキシ-4, 4'-ビフェニリレン)ビス(アゾ)] ビス [5-アミノ-4-ヒドロキシ-2, 7-ナフタレンジスルホナート] (別名: C Iダイレクトブルー 15)	0	実施せず	再告示 (29年報告へ)				
184	16	テトラフルオロエチレン	23	評価予定					
185	17	トリエチルアミン	447						
186	18	トリクロロ酢酸	3						
187	19	ニッケル (金属及び合金)	906	H28年度					
188	20	1, 3-ビス [(2, 3-エポキシプロピル) オキシ] ベンゼン	6	評価予定					
189	21	ビニルトルエン	23						
190	22	1, 4, 5, 6, 7, 7-ヘキサクロロビスクロ [2, 2, 1] -5-ヘプテン-2, 3-ジカルボン酸 (別名: クロレンド酸)	3	評価予定					
191	23	メチレンビス (4, 1-シクロヘキシレン) =ジイソシアネート	52	評価予定					
192	24	硫酸ジイソプロピル	0	実施せず	再告示 (29年報告へ)				
193	25	りん酸トリ (オルトトリル)	3	評価予定					
194	26	レソルシノール	114						
平成28年ばく露作業報告 (平成28年1月~3月報告対象物質) 20物質 (新規17) (H26. 12告示)									
195	1	イソシアン酸メチル (再告示)	0/0	実施せず	打ち切り				
196	2	イソホロン	263						
197	3	2-イミダゾリジンチオン	46	評価予定					
198	4	オクタ- (ノルマル-オクタ-に限る)	273						
199	5	クロロピクリン	8						
200	6	ジチオリン酸0, 0-ジエチル-S- (2-エチルチオエチル) (別名ジスルホトン)	0	実施せず	再告示 (30年報告へ)				
201	7	しょう脳	14						
201	8	チオ尿素	88						
203	9	チオリン酸0, 0-ジメチル-0- (3-メチル-4-ニトロフェニル) (別名フェニトロチオン)	67						
204	10	デカボラン (再告示)	0/3						
205	11	テトラメチルチウラムジスルフィド (別名チウラム)	99						

通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
206	12 1-ナフチル-N-メチルカルバメート（別名カルバリル）	10						
207	13 ニトリロ三酢酸	10						
208	14 N-[1-(N-ノルマルブチルカルバモイル)-1H-2-ベンゾイミダゾリル]カルバミン酸メチル（別名ベノミル）	12						
209	15 フェノチアジン	71						
210	16 ブロモジクロロメタン	1						
211	17 1-ブロモプロパン	294						
212	18 ペンタボラン（再告示）	0/0	実施せず	打ち切り				
213	19 ほう酸ナトリウム（四ホウ酸二ナトリウム十水和物に限る）	170						
214	20 メチルヒドラジン	7						
平成29年ばく露作業報告（平成29年1月～3月報告対象物質）18物質（新規15）（H27.12告示）								
215	1 アセトンシアノヒドリン	4						
216	2 1-アリルオキシ-2, 3-エポキシプロパン	19						
217	3 エチリデンノルボルネン	8						
218	4 4-クロロ-オルト-フェニレンジアミン（再告示）	0/0	実施せず	打ち切り				
219	5 2-クロロニトロベンゼン	3						
220	6 2-（ジエチルアミノ）エタノール	19						
221	7 2, 4-ジクロロフェノキシ酢酸	1						
222	8 2, 6-ジ-ターシャリーブチル-4-クレゾール	316						
223	9 ジチオリン酸O, O-ジメチル-S-1, 2-ビス（エトキシカルボニル）エチル（別名マラチオン）	4						
224	10 炭化けい素（ウィスカー及び繊維状のものに限る。）	17						
225	11 チオリン酸O, O-ジエチル-O-（2-イソプロピル-6-メチル-4-ピリミジニル）（別名ダイアジノン）	6						
226	12 テトラナトリウム=3, 3'-[（3, 3'-ジメトキシ-4, 4'-ビフェニリレン）ビス（アゾ）]ビス[5-アミノ-4-ヒドロキシ-2, 7-ナフタレンジスルホナート]（別名C1ダイレクトブルー15）（再告示）	0/0	実施せず	打ち切り				
227	13 2, 4, 6-トリクロロフェノール	0	実施せず	再告示（31年報告へ）				
228	14 N-ニトロソフェニルヒドロキシルアミンアンモニウム塩	4						
229	15 ヒドロキノン	87						
230	16 N-（ホスホノメチル）-グリシン（別名グリホサート）	7						
231	17 メタクリル酸2, 3-エポキシプロピル	81						
232	18 硫酸ジイソプロピル（再告示）	0/0	実施せず	打ち切り				
平成30年ばく露作業報告（平成30年1月～3月報告対象物質）7物質（新規6）（H28.12告示）								
233	1 アクロレイン							
234	2 N-イソプロピル-N'-フェニルベンゼン-1, 4-ジアミン							
235	3 塩化水素							

通し	物 質 名		初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
			報告* 事業場数	ばく露調査		ばく露評価	リスク評価結果	
236	4	ジチオリン酸0, 0—ジエチル—S—(2—エチルチオエチル) (別名ジスルホトン) (再告示)						
237	5	硝酸						
238	6	弗化水素						
239	7	硫酸						